



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社ジーデップ・アドバンス 上場取引所 東
コード番号 5885 URL <https://info.gdep.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO 執行役員 (氏名) 飯野 匡道
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 執行役員 (氏名) 大橋 達夫 TEL 022-713-4050
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	5,439	66.9	699	54.5	677	50.2	468	49.7
2024年5月期第3四半期	3,258	10.5	452	△5.3	451	△8.2	313	△2.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	87.49	84.59
2024年5月期第3四半期	59.63	57.02

(注) 1. 2024年5月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社は2023年6月30日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、新規上場日から2024年5月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	4,829	2,777	57.5
2024年5月期	4,334	2,390	55.1

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 2,775百万円 2024年5月期 2,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	67.00	67.00
2025年5月期	—	0.00	—		
2025年5月期（予想）				23.00	23.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2025年4月14日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は2024年12月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年5月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,610	49.5	802	21.0	781	19.7	529	22.4	98.67

- （注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
業績予想の修正については、本日（2025年4月14日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 当社は2024年12月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、業績予想の1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料P5「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	5,394,400株	2024年5月期	5,353,600株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	424株	2024年5月期	120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	5,357,769株	2024年5月期3Q	5,248,964株

（注）当社は2024年12月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、全体として緩やかながらも回復の動きが続きました。一方で、原材料価格の高止まりや地政学リスク、為替の急激な変動などの影響、また米国新政権による経済・外交政策が世界経済に与える影響に加え、国内では物価上昇の継続に対する懸念、人材不足など先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、国内企業のIT関連への設備投資の需要は高く、生産性向上、競争力強化や省人化のためのデジタル化に向けたIT投資需要は底堅く推移しました。特に生成AI技術の進歩は目覚ましく、生成AI活用のためのAIサーバーへの投資需要は高い水準にありました。

このような状況下で、当社はミッションである「Advance with you 世界を前進させよう」のもと、収益拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は高いAI設備投資需要により、売上高5,439,332千円（前年同期比66.9%増）、営業利益699,658千円（同54.5%増）、経常利益677,667千円（同50.2%増）、四半期純利益468,748千円（同49.7%増）となりました。

なお、当社はシステムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は4,662,818千円となり、前事業年度末に比べて443,381千円増加いたしました。これは主として現金及び預金が161,394千円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が336,652千円、商品が240,998千円増加したことによるものです。

また、固定資産合計は166,239千円となり、前事業年度末に比べて50,946千円増加いたしました。これは主として固定資産の償却により31,393千円減少したものの、有形固定資産を60,010千円、無形固定資産を21,795千円取得したことによるものです。

この結果、資産合計は4,829,058千円となり、前事業年度末に比べて494,327千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は1,299,666千円となり、前事業年度末に比べて28,534千円増加いたしました。これは主として前受金が171,863千円減少したものの、支払手形及び買掛金が95,810千円、未払法人税等が16,562千円、未払消費税等により流動負債「その他」が77,520千円増加したことによるものです。

また、固定負債合計は751,643千円となり、前事業年度末に比べて78,638千円増加いたしました。これは長期前受金が78,638千円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,051,310千円となり、前事業年度末に比べて107,172千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,777,747千円となり、前事業年度末に比べて387,155千円増加いたしました。これは主として剰余金の配当により89,670千円減少したものの、新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ3,426千円増加したこと及び四半期純利益468,748千円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績等を踏まえ、2024年7月12日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2025年4月14日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,006,128	2,844,733
受取手形、売掛金及び契約資産	366,005	702,658
商品	844,281	1,085,280
その他	3,021	30,145
流動資産合計	4,219,436	4,662,818
固定資産		
有形固定資産	76,717	108,514
無形固定資産	3,530	22,146
投資その他の資産	35,045	35,579
固定資産合計	115,293	166,239
資産合計	4,334,730	4,829,058
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	353,066	448,877
未払法人税等	107,601	124,163
前受金	748,838	576,975
引当金	—	10,504
その他	61,625	139,145
流動負債合計	1,271,131	1,299,666
固定負債		
長期前受金	447,073	525,711
長期未払金	225,931	225,931
固定負債合計	673,005	751,643
負債合計	1,944,137	2,051,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,125	288,551
資本剰余金	885,746	889,173
利益剰余金	1,219,990	1,599,068
自己株式	△270	△987
株主資本合計	2,390,592	2,775,805
新株予約権	—	1,941
純資産合計	2,390,592	2,777,747
負債純資産合計	4,334,730	4,829,058

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	3,258,976	5,439,332
売上原価	2,545,655	4,404,695
売上総利益	713,321	1,034,637
販売費及び一般管理費	260,611	334,978
営業利益	452,710	699,658
営業外収益		
為替差益	18,173	—
受取利息	25	8,289
その他	297	207
営業外収益合計	18,496	8,496
営業外費用		
為替差損	—	30,488
上場関連費用	20,086	—
営業外費用合計	20,086	30,488
経常利益	451,120	677,667
税引前四半期純利益	451,120	677,667
法人税等	138,091	208,918
四半期純利益	313,028	468,748

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前第3四半期累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取利息」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期累計期間より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期累計期間の四半期損益計算書の組替えを行っております。

なお、前第3四半期累計期間の四半期損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた323千円は、「受取利息」25千円、「その他」297千円として組替えております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期累計期間（自 2023年6月1日 至 2024年2月29日）

当社は、システムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

当社は、システムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	16,316千円	31,393千円